

2020



ときひがの子

校長だより
令和2年
1月31日
第35号

心に残る最高のパフォーマンス!

1月23日のふれあいイベントで城西高校チアリーディング部「BEATS」の皆さんに全国大会出場のすばらしい演技を披露していただきました。

児童も保護者も、その迫力あふれる演技に身も心も魅了され、声すら出ませんでした。

その後、希望者全員に演技体験をさせていただきました。

岡崎城西高等学校のすばらしさは、技術や能力の追究だけでなく、地域活性化活動や社会奉仕活動などにも積極的に実践されていることです。

さらに、同校は、部活動を通じて、技能や体力ばかりでなく、心を磨き、明るい挨拶や、礼儀正しい姿勢は、以前から高く評価されています。

私は、このすばらしい高校生の皆さんと児童がふれあうことは、とてもプラスになると思い、お願いをしました。

平成28年度に、和太鼓部「彩輝」の皆さんをお呼びしたときも大変感動しました。

今回も平日で授業もありましたが、高校の校長先生のご英断で、「本校の地域貢献の一つとして、BEATSの最高の演技を常磐東小の子どもたちに披露できるようにしましょう」と、ご許可をくださいました。

チア部顧問の先生は、「高校に入ってからチアリーディングを始めたものばかりです」「努力を怠り、一つ間違えると命に関わる危険がある」と話されました。その「**努力の証**(あかし)」の演技を、全校児童は心に刻むことができたと思います。本当にありがとうございました。

東海愛知新聞
2020年(令和2年)
1月24日(金曜日)

児童がチア体験
岡崎市常磐東小学校
城西高校とふれあい

岡崎市常磐東小学校で二十三日、ふれあいイベントが開かれ、同市中国町の岡崎城西高校チアリーディング部「BEATS」が演技を披露した。

同校体育館で生徒が「皆さんに笑顔と元気を届けにきました」とあいさつ。音楽とともに土台の三人がトップと呼ばれる上に立つ人を持ち上げ、トップは片足で立ち、もう片足を上げてその足首を手で持つ「ヒールストレッチ」やトップが片足を後ろに出して両手を広げた状態を維持する「アラベスク」などの技を見せた。

その後、生徒が土台の人の肩の高さまでトップを持ち上げる「エレベーター」を紹介。児童らはトップ役となつて実際に体験した。怖がっていた児童も体を持ち上げられると笑顔を見せていた。

六年中川結香さん(こ)は「お姉さんがしっかり支えてくれたから楽しかった」と笑顔で話した。

チアリーディングを体験する児童＝常磐東小学校で



常磐東小学校ふれあいイベント

R.1. 23

岡崎城西高校チアリーディング部の皆さんを迎えて

素敵に笑顔と元気あふれる **BEATS!**

